

○議長（長澤健君）

それでは、通告1番 7番 成田守君の一般質問を行います。

7番 成田守君。

○7番議員（成田守君）

通告に従いまして、一般質問をさせていただきます。7番成田です。

それでは早速、狭あい道路の対策についてということで、緊急車両の進入できない道路の対応について、お伺いしたいと思います。

○議長（長澤健君）

都市整備課長 河原恵一君。

○都市整備課長（河原恵一君）

ただいまのご質問にお答えいたします。狭あい道路とは、幅員4メートル未満の道路であります。この狭あい道路は、住居が密接している路線が多く、道路拡幅などの整備には、工事費のほか、建物補償などに多額な費用が必要であるため、なかなか整備が進まない状況であります。

こうしたことから、狭あい道路に面した土地に建物を建築する際、建築基準法に基づき、敷地をセットバックした用地を道路敷として寄附していただき、その部分の舗装などを町が行う「富士川町狭あい道路拡幅整備事業実施要綱」を策定し、狭あい道路の解消を進めておりますが、部分的な拡幅に留まっている現況となっております。

今後は、狭あい道路の拡幅を必要とする地域の要望や、路線に隣接する地権者の意向を確認しながら、狭あい道路の解消に努めて参りたいと考えております。以上です。

○議長（長澤健君）

成田守君。

○7番議員（成田守君）

関連質問させていただきます。狭あい道路の地域についての安全・安心、このような対策はどのようになっていますか。お伺いします。

○議長（長澤健君）

防災交通課長 望月聡君。

○防災交通課長（望月聡君）

ただいまのご質問にお答えをいたします。狭あい道路の奥地での火災や救急活動時には、緊急車両が現場まで侵入することができない可能性があります。こうしたことから、峡南消防本部においては、ホースをつなげた状態で収納できるリヤカーのような形をしたホースカーの利用や、隊員自らがホースを運搬し広げる、手広目による消火活動を行っております。また、救急時にはストレッチャー、担架、隊員が抱え搬送する徒手搬送により救急活動を行っております。

消防団においては、持ち運ぶことのできる可搬式ポンプを使用した消火活動や、団員が手広目による消火活動を行っているところでございます。以上です。

○議長（長澤健君）

成田守君。

○7番議員（成田守君）

再度関連質問させていただきます。ただいま、防災交通課長と土木整備課長のほうから報告がありましたように、この問題については大変難しい問題が山積しているということがよくわかります。それと同時に、過去においても私と同じような質問をしたというのは議事録に多々載っております。それで解決の方法がなければ、地域の皆さんの安心安全の問題も解決できない。今後、町としてさらなる安心安全のための方策があるとすれば、お聞かせ願いたいと思います。お願いします。

○議長（長澤健君）

都市整備課長 河原恵一君。

○都市整備課長（河原恵一君）

ご質問にお答えいたします。先ほど回答いたしましたとおり、狭あい道路につきましても、建物の移転が必要だとか、地権者の協力が必要ということもありまして、なかなか事業的に計画が立てられない状況にございます。しかしながら、狭あい道路につきましても、町といたしましても、地域の要望、または地権者のご協力があれば計画を立て、事業の実施もやぶさかではないと考えますけれども、なかなかそこまでの計画に至らないということですので、現状では、どの路線ということはありませんけれども、狭あい道路の拡幅につきましても計画はないということになります。以上です。

○議長（長澤健君）

成田守君。

○7番議員（成田守君）

ただいまのご指示で、この問題については、大変な問題は抱えているものの、解決できないということではないと思いますので、今後とも、当局におかれましても、十分に町民の安心安全のためにご努力いただきたい、このように思います。私の質問はこれで終わります。ありがとうございました。

○議長（長澤健君）

以上で通告1番 7番 成田守君の一般質問を終わります。